

### 緊急地震速報を見聞きしたら

緊急地震速報とは、地震の発生直後に、各地での強い揺れの到達時刻や震度を予想し、可能な限り素早く知らせる情報のことです。テレビ、ラジオ、防災行政無線、携帯電話、施設の館内放送、受信端末等で入手することができます。緊急地震速報の発表後、数秒～数十秒後に強い揺れが始まりますので、この間に身を守るための行動をとってください。ただし、震源域に近い地域(※)では、緊急地震速報が強い揺れに間に合わないことがあります。

(※) 郷村断層、山田断層は、震源域が非常に近いので、「緊急地震速報」よりも早く揺れが始まることも予測されます。



#### 屋内では…

- 頭を保護し、丈夫な机の下などに隠れる。
- あわてて外へ飛び出さない。



#### 山やがけ付近では…

- 落石やがけ崩れに注意する。



#### 屋外では…

- ブロック塀等の倒壊に注意する。
- 看板や割れたガラスの落下に注意し、建物のそばから離れる。



#### 人が大勢いる施設では…

- 係員の指示に従う。
- 落ち着いて行動する。
- あわてて出口に走り出さない。



#### 車の運転中は…

- あわててブレーキをかけない。
- ハザードランプを点灯し、路肩に寄せてゆっくり停止する。



#### エレベーターでは…

- 全ての階のボタンを押して、停止した階で、すぐに降りる。

### 防災情報の入手先

テレビやインターネットなどから、防災情報を積極的に入手しましょう。

**京丹後市ホームページ**

■京丹後市の防災に関する情報などを提供しています。

URL <https://www.city.kyotango.lg.jp/>

**京都府ホームページ(防災・防犯 安心・安全)**

■京都府の防災に関する情報などを提供しています。

URL <http://www.pref.kyoto.jp/kurashi/bosai/index.html>

**京丹後市防災マップ**

■京丹後市の風水害と地震・津波の防災マップは市ホームページからご覧いただけます。

URL <http://www.city.kyotango.lg.jp/bosai/map/>

**京都府 防災・防犯情報メール配信システム**

■気象や避難情報などの災害に関する情報をメールでお知らせします。

※登録料・情報料は無料ですが、登録・情報受信に係る通信料は自己負担となります。

- 1 「anzen@k-anshin.pref.kyoto.jp」に空メールを送信してください。上のQRコードから登録用サイトに接続することもできます。
- 2 返信されるメールの内容にしたがって、登録用画面に進んでください。
- 3 案内に従って登録作業を行ってください。

**気象庁/京都地方気象台**

■京丹後市の天気予報や気象情報、注意報・警報の発表状況などの情報を提供しています。

URL <http://www.jma.go.jp/jma/bosai/kyoto.html>

### テレビによる情報の入手例

- 1 NHK総合テレビを表示し、リモコンの「d(データ放送)」ボタンを押してください。
- 2 画面上で「防災・生活情報」に合わせ、「決定」ボタンを押してください。
- 3 お住まいの市町(テレビに設定している郵便番号で判定)から情報が発信されていれば「避難情報(準備・勧告・指示)」「避難所開設情報」の表示が赤くなるので、選択するとそれぞれの情報が表示されます。※府内のどの地域にも情報がない場合は、ボタンがグレーになります(選択できません)。

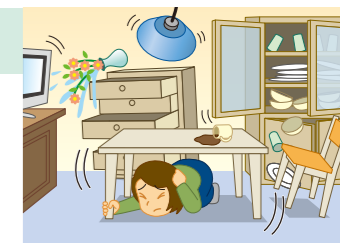


### 地震・津波が起きたとき、とるべき行動

地震発生時には、あわてずに、まず身の安全を確保しましょう。また、海岸付近で揺れを感じた場合は、すぐに津波が襲来することがありますので、津波警報や津波注意報の発表を待たず、ただちに高台などに避難してください。

#### 1 地震・津波発生 地震の揺れから身を守る

- 「頭を保護する」「大きな家具から離れる」「丈夫な机の下に隠れる」など、落ち着いて自分の身を守る。
- ドアや窓を開けて、逃げ道を確保する。



#### 2 安全の確認 避難の準備・開始 沿岸部では津波警報を待たずに、ただちに避難

- 家族の安全を確認する。
- 火の元を確認・初期消火を行う。
- 足をケガしないように靴をはく。
- 揺れがおさまったら、ただちに避難する。  
ただし、海岸付近にいる場合は、揺れと同時に避難する。
- 非常持ち出し品等を用意する。
- 電気のブレーカーを切る・ガスの元栓を閉める。※復旧時の火災・事故を防ぐため
- 地域の避難行動要支援者の手助けを行う。



#### 3 情報の入手 情報の収集は安全な場所で行う

- 安全な場所に移動してから、正確な情報を確認する。
- 間違った情報や、うわさ、デマなどに惑わされないように注意する。



#### 4 避難施設へ移動 一時的に避難した場所から、避難施設や自宅へ移動

- 安全の確認ができれば、一時避難した場所から、避難施設などに移動する。
- 避難施設では、集団生活のルールを守り、助け合いの心を持つ。
- 引き続き、災害情報・被害情報を収集する。



### 京丹後市の津波

- 郷村断層において震度7の地震が発生した場合、非常に強い揺れに襲われたあとすぐに津波が来ることも想定されています。海岸付近からは揺れと同時に避難しましょう。
- 東北沖の断層による地震が発生した場合、津波が襲来すると想定されています。揺れが小さい場合でも、津波に警戒してください。遠方で津波が発生した場合は、地震発生から1時間以上経った後に津波が襲来することもありますので十分注意してください。